SPECIAL PARTS TAKEGAWA

polini ＮＳ　マフラー 取扱説明書

商品番号：０４－０２－４８３１- JOG(3YKB/4JP/5EM/5GD)
VINO(5AV)

この度はＮＯ　ＳＭＯＫＩＮＧマフラーをお買い上げ頂きまして誠に有り難うございます。
ご使用になられる前に必ずこの説明書をお読み戴き、内容を把握下さいます様お願い致します。

☆ＮＯ　ＳＭＯＫＩＮＧマフラー☆

Ｐｏｌｉｎｉ　Ｍｏｔｏｒｉ社によって考案され、特許を取得したこのマフラ - は、画期的マフラ - です。
そのボディ - は、アルミニウムダイキャスト製で、重量感があり音を減少させます。
又、吸音材に頼る事無く排気音量を減少させておりますので、長く使用されても経年変化が、起こりにくい構造となっています。

☆正しく安全にご使用して戴くために必ずお読み下さい☆

◆ノーマルＣＤＩユニットでは、十分なパワーを発揮する事が出来ません。ＣＤＩユニットの交換を行って下さい。

⚠注意　この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

○ 一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
○ このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は容易に足などをマフラー方向にもって行かない様心掛けて下さい。
（火傷の原因となります。）
○ 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。
（火傷の原因となります。）
○ 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。
（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
○ 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。
（ケガの原因となります。）
○ マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行って下さい。
（マフラーのヒビ割れの原因となります。）
○ 車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。
（歩道等に歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被ったり車イスの人が通れなくなる場合があります。）
○ 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
○ ＪＭＣＡカードに明記している規定値は、エンジンがノーマルの状態での規定値です。エンジンパーツを交換及び改造している車両は、ＪＭＣＡ認定外になります。又、マフラーを、分解、加工、改造した場合もＪＭＣＡ認定外になります。

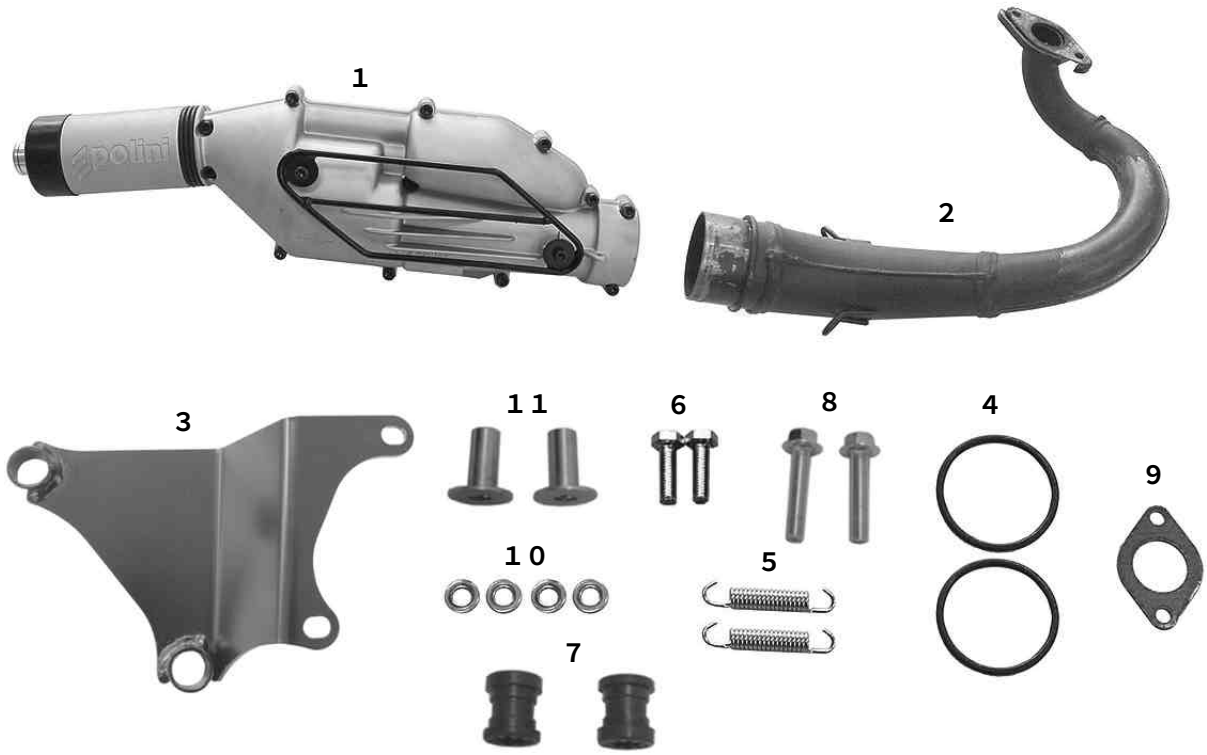
⚠警告　この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

○ エンジンを回転さす場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
○ エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。
（一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。）
○ 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（事故につながる恐れがあります。）
○ 走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。
（転倒につながる恐れがあります。）
○ エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。
（火災につながる恐れがあります。）
○ 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。
（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
○ 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
○ 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
○ 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
○ このマフラーは、ＳＴＤマフラーに比べ最低地上高が低くなります。走行中は、路面の凸凹に注意して走行して下さい。
（マフラーの破損、転倒につながる恐れがあります。）

◎性能ＵＰ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後１５日以内であれば、ご相談下さい。
但し、 送料は別途負担して頂きます。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

Dec./25/ 04

～商　品　内　容～

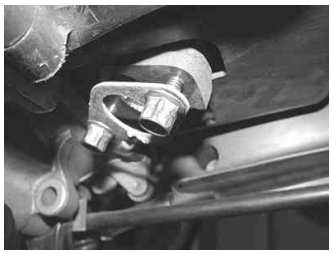


番号	部　品　名	個数	番号	部　品　名	個数
1	エキゾーストシステムボディー	1	7	マウンティングラバー	2
2	エキゾーストマニホールド	1	8	フランジボルト　８×４０	2
3	マフラーブラケット	1	9	エキゾーストパイプガスケット	1
4	Oリング	2	１０	プレーンワッシャ	4
5	ジョイントスプリング	2	１１	マウンティングカラー	2
6	６角ボルト　８×２５	2			

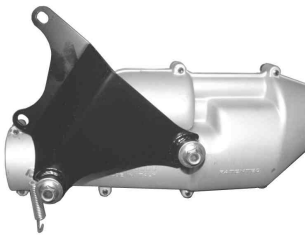
ｏＰｏｌｉｎｉウエイトローラーＳＥＴのご購入をお勧めします。（別紙参照）

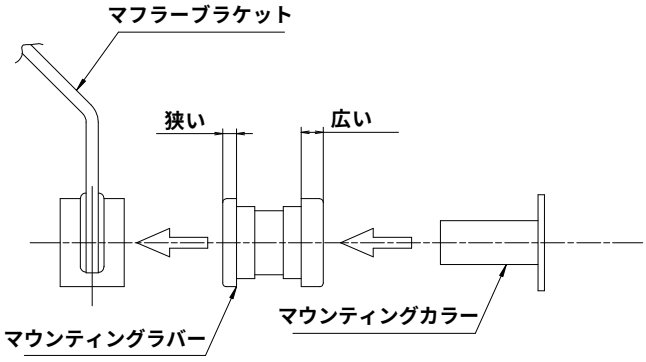
～取　り　付　け　要　領～

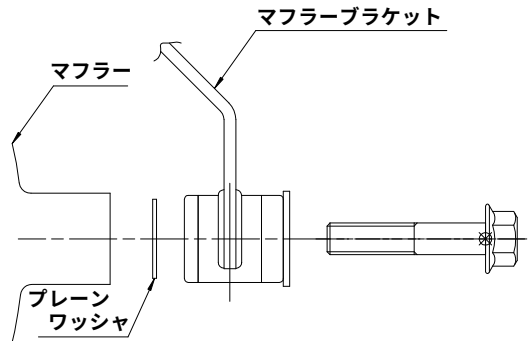
ｏシリンダーＥＸポート部に、エキゾーストガスケットをＳＴＤの６mmボルト２本ではさみ込む様取り付けます。（写真の様に、エキゾーストパイプのフランジが取り付け出来る位の位置でボルトを止めておきます。）



ｏキット内のマフラーブラケットにマウンティングラバー、マウンティングカラーを図の様に取り付け、エキゾーストシステムボディーにプレーンワッシャ、フランジボルト８×４０を用いて仮締めします。

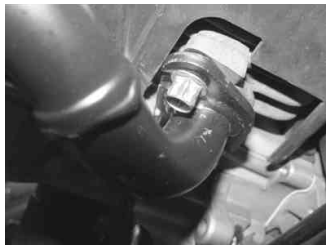






oエキゾーストシステムボディーのマニホールドとのジョイント部の溝にOリングを取り付けます。

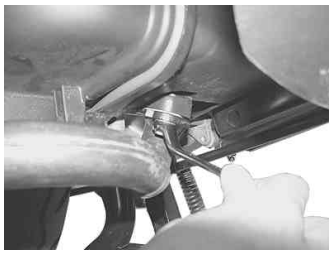
oシリンダーＥＸポート部に、エキゾーストマニホールドを取り付けます。エキゾーストマニホールドのフランジ部でエキゾーストパイプガスケットをシリンダーＥＸポート部にはさみ込み、エキゾーストマニホールドを取り付けＳＴＤの６mmボルトを仮締めします。



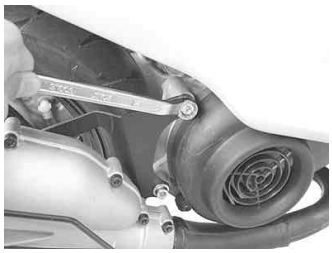
oエキゾーストマニホールドにOリングを取り付けエキゾーストシステムボディーに差し込み取り付けます。
⚠注意：Oリングをかみ込ませない様、注意する事。

oエキゾーストシステムボディーに取り付けたマフラーブラケットをクランクケースにプレーンワッシャ及び６角ボルト８×２５を用いて取り付け仮締めします。

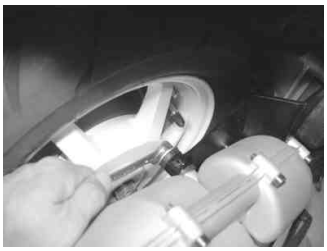
oエキゾーストマニホールドを取り付けたＳＴＤボルトを均等に規定トルクまで締め付けます。
トルク＝８～１２Ｎ・ｍ
（０.８～１.２ｋｇｆ・ｍ）
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。



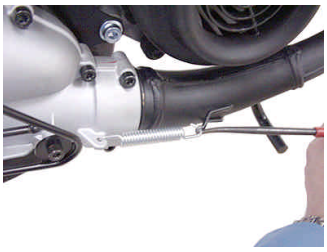
oクランクケースに取り付けたマフラーブラケット部の２本の６角ボルトを規定トルクまで締め付けます。
トルク＝２９Ｎ・ｍ
（２.９ｋｇｆ・ｍ）
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。



oエキゾーストシステムボディーとマフラーブラケットを止めているフランジボルト２本を規定トルクまで締め付けます。
トルク＝２３Ｎ・ｍ
（２.３ｋｇｆ・ｍ）
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。



oエキゾーストマニホールドとエキゾーストシステムボディーをスプリングで連結します。



oサイレンサー部のＪＭＣＡプレートの保護フィルムを剥がします。

oエンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

oもう一度各部を規定トルクで増し締めします。
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
⚠警告：必ず換気の良い場所で行なう事。

oオプションのウエイトローラーＳＥＴの説明書に従い、ローラーのセッティングを行ないます。

oスパークプラグの焼け具合を確認し、熱価を合わします。

ＮＧＫ　：ＢＰＲ8ＨＳ
↑
熱価

デンソー：W24ＦＰＲ－Ｕ
↑
熱価

SPECIAL PARTS TAKEGAWA
〒５８４－００６９
大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７
FAX ０７２１－２４－５０５９
URL http://www.takegawa.co.jp